コロンビア経済情勢（1月）

【ポイント】

- 中央銀行は、政策金利を4%に引上げ
- 2021年のインフレ率は、5.62%
- 2021年にコロンビアに最も投資した国は、米国
- シンガポールは、太平洋同盟の最初の準加盟国

【本文】

1 主な出来事

<国内情勢>

(1) 政策金利を4%に引上げ（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、28日）

中央銀行理事会は、持続的なインフレに直面する中、政策金利を1ポイント引き上げ4%と決定した。

(2) インフレ率は、5年間で最高の5.62%（「ラ・レプブリカ」紙、6日）

政府の報告によれば、2021年のインフレ率は5.62%となり、中央銀行の年間目標の3%を上回り、過去5年間で最も高い数値となった。新型コロナウイルス流行からの消費回復に伴う物価上昇によるとした。

(3) ジャガイモ、油、肉の価格が最も上昇（「ポルタフォリオ」紙、7日）

2021年の物価指標に最も影響を与えたものは食品で、国家統計庁（DANE）によると、価格上昇率の高かった商品・サービスは111%上昇のジャガイモ、続いて47.98%上昇の食用油、牛肉（同33%）、キャッサバ（28.71%）、鳥肉（26.35%）、果物（24.29%）であった。

(4) 貧困層のインフレは、富裕層より2.5ポイント高い（「ポルタフォリオ」紙、8日）

国家統計庁（DANE）は、貧困層のインフレは富裕層のものより、約2.5ポイント高いと述べ、貧困世帯においては食品、賃貸、公共サービスが家計に占める割合がより高いとし、富裕層にとってのインフレ率は4.39%だが、貧困層は6.85%で国のインフレ率を1%強上回ると説明した。

(5) 金融機関の金利は上昇（「ポルタフォリオ」紙、26日）

インフレ抑制のため、中央銀行が2021年末以降実施した政策金利引き上げに金融機関の金利が反応を始め、同年末のクレジットカードを含まない消費者向けローンの金利は、平均16.48%で、前年の15.89%から0.59ポイ

ント上昇した。

(6) 11月のGDP成長率は、9.6%（「ラ・レプブリカ」紙、18日）

国家統計庁（DANE）は、コロンビア経済の成長率が10月の9.3%から11月は年率換算で9.6%に上昇したと報告した。ダビビエンダ銀行の9.3%、バンコロンビアの9.1%、イタウ銀行の8.5%など経済アナリストの推計を上回る。

(7) VIS住宅（低所得者向け）の最大5,000万ペソの新しい助成金（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、5日）

住居・都市・国土省は、2022年の新たな住宅取得への助成金制度を発表し、所得が最低賃金の2倍未満の世帯が住宅を購入した場合、最低賃金の50倍（5,000万ペソ）の助成金を受け取るとした。

(8) 3つの道路プロジェクトへ1.2兆ペソ超の投資（「エスペクタドール」紙、9日）

運輸省道路院（INVIAS）は、1.2兆ペソ超の投資を伴う、カタトゥンボ回廊、モンポシナ回廊（カリブ）、アルティジャヌラ回廊（メタ、ビチャタ）の3つの道路プロジェクトを公表した。これらは再活性化計画2.0の一部となる。

(9) 農業投入物の関税を0%にする法律を承認（「エスペクタドール」紙、9日）

ドゥケ大統領は、農業生産に資する農牧業投入法（La Ley de Insumos Agropecuarios）を承認した。これにより農業生産のコスト削減と収益性向上のため農業投入物の輸入関税が0%に設定される。また、農業銀行の2021年の利益の10%が充てられる700億ペソの資金による生産者向けの基金が設立される。

(10) 12月の消費者信頼指数は▲7%（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドール」紙、11日）

フェデサロジョ（シンクタンク）は、12月の消費者信頼指数（CCI）は▲7%で前月の▲1.4%から5.6ポイント低下とした。経済状況指数の7.5ポイントの低下と期待指数の4.3ポイントの低下によるとした。また、この数値は依然として新型コロナウイルス流行前と同じ水準にあり、2021年後半の経済回復を示すとした。

(11) 対外債務は、GDPの53%に達した（「ポルタフォリオ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドール」紙、12日）

中央銀行は、10月のコロンビアの公的・民間対外債務は、1,672億2,

100万ペソで前年同月の1,475億9,900万ペソと比べ13.3%増加とし、国内総生産（GDP）の53%に達し、年内で最高数値とした。

（12）2021年は、米国から最大の投資（「ポルタフォリオ」紙、12日）

1月から9月のコロンビアへの対外直接投資の合計は、71億6,000万米ドルで、前年同期と比べ32.8%増加した。最大の投資を行った国は、米国で、この期間の対外直接投資の18.8%に相当する13億4,880万米ドルを投資した。

（13）非鉱業分野の対外直接投資計画が際立つ（「ポルタフォリオ」紙、13日）

プロコロンビア（貿易振興機構）は、コロンビアに非鉱業・エネルギー分野で170の新しい対外直接投資プロジェクトがあり、前年の予測より51%多い10万7,000人の新規雇用が見込まれ2022年の実施も予想されるとした。これらには、ロイヤル・エンフィールド社のバイク生産、フェール・クラウド社（アリババグループ）のソフトウェア・コンサルティング、オプタム社（ユナイテッド・ヘルス・グループ）のプロジェクトなどが含まれるとした。

（14）再生可能エネルギーの設備容量は、100倍（「ポルタフォリオ」紙、13日）

国内の再生可能エネルギーの設備容量は、2018年の28.2メガワットから、2022年末には2,500メガワットになると予想される。XM（エネルギー市場管理機関）のゼネラルマネージャーは、2019年の入札では太陽光と風力発電への1,365メガワットの割当てを達成しており、2023年末までには発電容量の15%を占めると述べた。

（15）アロ・スル道路建設契約に署名（「ラ・レプブリカ」紙、13日）

国家インフラ庁（ANI）と運輸省は、プルラル・ストラクチャ・アロ・スル・コンソーシアムとの第5世代道路計画であるボゴタのアロ・スル（ALO Sur）建設契約に署名した。1.17兆ペソが投資され、首都とクンディナマルカ県に1万9,743人の直接・間接雇用を生み出すことが期待される。

（16）11月の貿易赤字は増加（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、17日）

国家統計庁（DANE）は、11月の貿易赤字は、20億1,020万米ドルで2020年同月の14億4,660万米ドルから、5億6,330万米ドル増加と発表した。輸入は65億4,530万米ドルで、2020年同月と比べ56.3%増加とし、主に製造部門の50.8%の増加が貢献とした。

(17) コロンビアの輸出の増加率は他の国と比べ低いと予測（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、6日）

米州開発銀行（IDB）の発表した2021年のラテンアメリカとカリブ諸国の国際貿易の予測を示すレポートによると、コロンビアの輸出は、2020年比24.8%増と予測されるが、他の国と比べ低い数値とされた。数値が高い国はベネズエラ（78.3%増）、ブラジル（66.7%増）、ペルー（42%増）。

(18) 観光・宿泊プラットフォームの規制措置（「ラ・レプブリカ」紙、17日）

ロンバーナ商工観光相は、Booking、Airbnb、Trivagoなどの国内の観光・宿泊デジタルプラットフォームへの規制措置を発表し、プロバイダーは、観光登録局への登録等が必要とするとした。コロンビアは、観光・宿泊プラットフォームの明白な正規化措置を講ずる国の1つとなる。

(19) 電力需要は歴史的な数値（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドル」紙、27日）

XM（エネルギー市場管理機関）は、2021年の国家送電システム（SIN）における電力需要は、74,116.91ギガワットアワーで、2020年に比べ5.51%増加と報告し、年間成長率は過去10年間で最も高く、新型コロナウイルス流行前の2019年と比べても3.1%増加と説明した。

(20) 観光業は、12月に上昇したが年間では2019年の水準に達していない（「ポルタフォリオ」紙、19日）

国家統計庁（DANE）の調査によると、2021年12月の宿泊施設の稼働率は58%で、2019年同月を8.3ポイント上回るが年平均では2019年より6.7ポイント下回っており、2021年は回復の年であったが、新型コロナウイルス流行前の数値に達しなかった。ホテル観光協会は、観光低迷に対する政府の支援措置は社会的投資法に基づき2022年末まで延長されているが、業界が回復するまでこれら措置の延長が不可欠とした。

(21) 自動化とデジタル化のための法令（「ラ・レプブリカ」紙、26日）

政府は、手続の自動化とデジタル化のロードマップを定める2022年法令第088号を発布した。バルデラマ情報技術・通信相は、デジタル政府促進のための行動の重要性を強調し、この法令により2037年までに7,000を超える手続のデジタル化を目指すとした。

(22) 2022年の石油投資の52%近くが天然ガスに向けられる（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、26日）

コロンビア石油ガス協会（ACP）は、石油探鉱、生産の投資動向を2022年の

見通しと共に発表し、2022年は前年の2.2倍となる11億3,000万米ドルが割り当てられるとし、このうち天然ガスの投資は52%を占め、天然ガスへの関心が高まっているとした。

(23) 自動車産業の経済への貢献（「ポルタフォリオ」紙、27日）

コロンビア自動車協会（Andemos）は、自動車産業の経済への影響を定量化する調査を行い、自動車産業は、付加価値で2017年のGDPの17%に相当する約160兆ペソの貢献と直接税と間接税で、同年の一般会計予算の14.5%に相当する35.5兆ペソの貢献があり、サプライチェーン全体で43万4,000人の雇用を生み出したとした。

(24) 花卉は歴史的な売上高（「ポルタフォリオ」紙、29日）

花卉の2021年1月から11月の売上高は、生産コストの増加にかかわらず、20%増の15億4,400万米ドルに達し、最高の結果を示した。これまでの最高売上高は2019年の14億6,000万米ドルだった。

(25) デジタルプラットフォームはGDPの0.2%に相当（「ポルタフォリオ」紙、30日）

新型コロナウイルス流行後、デジタルプラットフォームの利用は急速に増加しており、フェデサロジョ（シンクタンク）の報告によると、デジタルプラットフォームの経済に占める割合はGDPの0.2%近くに達し、雇用人口の0.7%に相当する約15万人に収入機会を与えた。

<対外経済関係>

(1) イスラエルへの牛乳、乳製品の輸出（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドール」紙、27日）

政府は、コロンビアからイスラエルへの人の消費目的の牛乳、乳製品の輸出に関する衛生証明モデルがイスラエル保健省から承認され、同製品のイスラエルへの輸出が許容されたと発表した。駐コロンビア・イスラエル大使は、自由貿易協定の進展における商業、衛生外交の枠組みでの協同作業による新たな成果であるとした。

(2) シンガポールは太平洋同盟の最初の準加盟国（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、27日）

太平洋同盟のブエナVENTOURAでの会合において太平洋同盟とシンガポールとの貿易協定が署名され、同国が太平洋同盟の準加盟国となることが発表された。協定発効には構成国での国会承認が必要で、コロンビアでは憲法裁判所の承認も必要となる。

主な経済指標

経済活動指標	2020/11	2021/9	2021/10	2021/11
国内総生産(四半期)(DANE):%	-3.6	13.5	10.8	10.8
経済活動指数(DANE):%	-3.8	12.9	9.3	9.6
経済活動指数第1次産業(DANE):%	-9.2	4.3	1.7	6.1
経済活動指数第2次産業(DANE):%	-10.4	14.2	6.6	7.7
経済活動指数第3次産業(DANE):%	-1.2	14.2	11.1	10.5
エネルギー需要(XM):GWh	5,874	6,308	6,490	6,290
エネルギー需要-前年同月比(XM):%	-1.5	7.3	6.4	6.7
雇用				
全国平均失業率(DANE):%	13.3	12.1	11.8	10.8
主要13都市失業率(DANE):%	15.4	13.0	12.3	12.2
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%	-13.6	-3.0	-1.3	-1.4
実質小売売上高指数(DANE):%	4.1	15.3	14.2	7.4
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台	22,351	22,834	23,343	23,619
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台	161,776	178,232	201,575	225,194
物価				
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%	-0.15	0.38	0.01	0.50
消費者物価上昇率-前年比(DANE):%	1.49	4.51	4.58	5.26
生産者物価上昇率-前月比(DANE):%	0.02	1.30	2.54	2.52
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン	8,250	8,991	N/A	N/A
生産				
実質工業生産指数(DANE):%	-0.2	15.5	10.1	13.9
実質工業売上高指数(DANE):%	-1.4	14.2	9.6	14.2
新規建設着工承認面積(DANE):㎡	1,447,942	1,805,147	1,411,713	1,698,237
コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)	1,443	1,209	1,012	1,131
コーヒー生産量-前年同月比:%	-4	22	-13	-22
コーヒー価格(IOC)/11月から"SUAVE":USD	161.60	238.32	257.13	273.64
石油生産量(日量)(鉱山省):バレル	760,941	744,545	740,320	747,772
石油生産量-前年同月比(鉱山省):%	-13.6	-0.6	-1.5	-1.7
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル	783,306	733,705	734,366	735,585
石油価格WTI:USD/バレル	40.94	71.65	81.48	79.15
金融				
政策金利(中央銀行):%	1.75	1.75	2.00	2.50
為替 月初(中央銀行):COP	3,858.56	3,774.00	3,812.77	3,784.44
為替 月末(中央銀行):COP	3,611.44	3,834.68	3,784.44	4,010.98
為替 最高値(中央銀行):COP	3,858.56	3,851.22	3,812.77	4,010.98
為替 最安値(中央銀行):COP	3,611.44	3,753.30	3,725.75	3,778.69
株式指数 月初(中央銀行):COP	1,151.37	1,321.27	1,370.25	1,390.50
株式指数 月末(中央銀行):COP	1,258.00	1,361.95	1,394.04	1,373.84
株式指数 最高値(中央銀行):COP	1,270.61	1,361.95	1,426.20	1,404.52
株式指数 最安値(中央銀行):COP	1,151.37	1,301.46	1,370.25	1,298.64
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル	-1,447	-1,493	-1,517	-2,010
輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル	2,523	3,792	3,797	3,988
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%	-14.3	49.0	43.6	58.0
輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル	28,028	28,890	32,687	36,675
輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル	4,188	5,733	5,810	6,545
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%	-12.0	64.9	56.8	56.3
輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル	39,346	42,536	48,346	54,891
労働者送金(中央銀行):百万米ドル	597	683	664	817